



# **Kubernetes** クラスターを追加

## Kubernetes clusters

NetApp  
June 23, 2022

# 目次

Kubernetes クラスタを追加 .....	1
Cloud Manager に Google Cloud Kubernetes クラスタを追加 .....	1

# Kubernetes クラスタを追加

## Cloud Manager に Google Cloud Kubernetes クラスタを追加

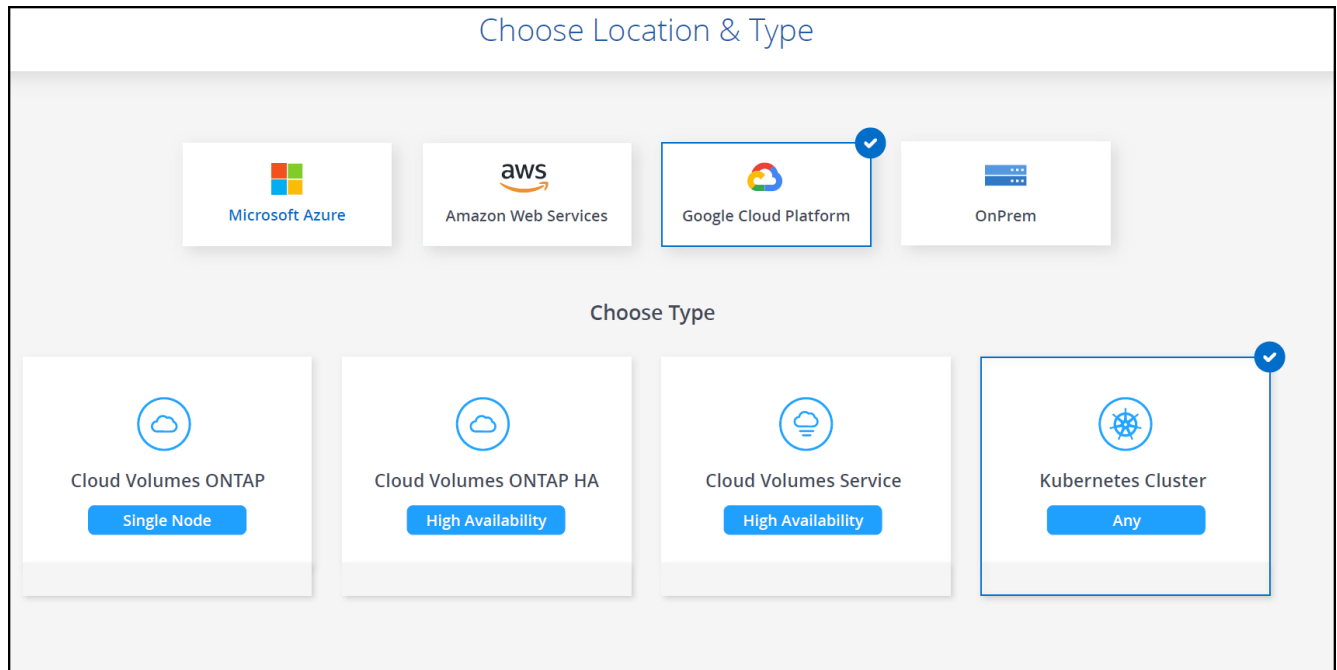
Kubernetes クラスタを検出または Cloud Manager にインポートすることで、永続ボリュームを Google Cloud にバックアップできます。

### クラスタを検出

フルマネージドまたは自己管理型の Kubernetes クラスタを検出できます。管理対象クラスタが検出されている必要があります。インポートすることはできません。

#### 手順

1. Canvas \* で、\* 作業環境の追加 \* をクリックします。
2. Google Cloud Platform \* > \* Kubernetes Cluster \* を選択し、\* Next \* をクリックします。

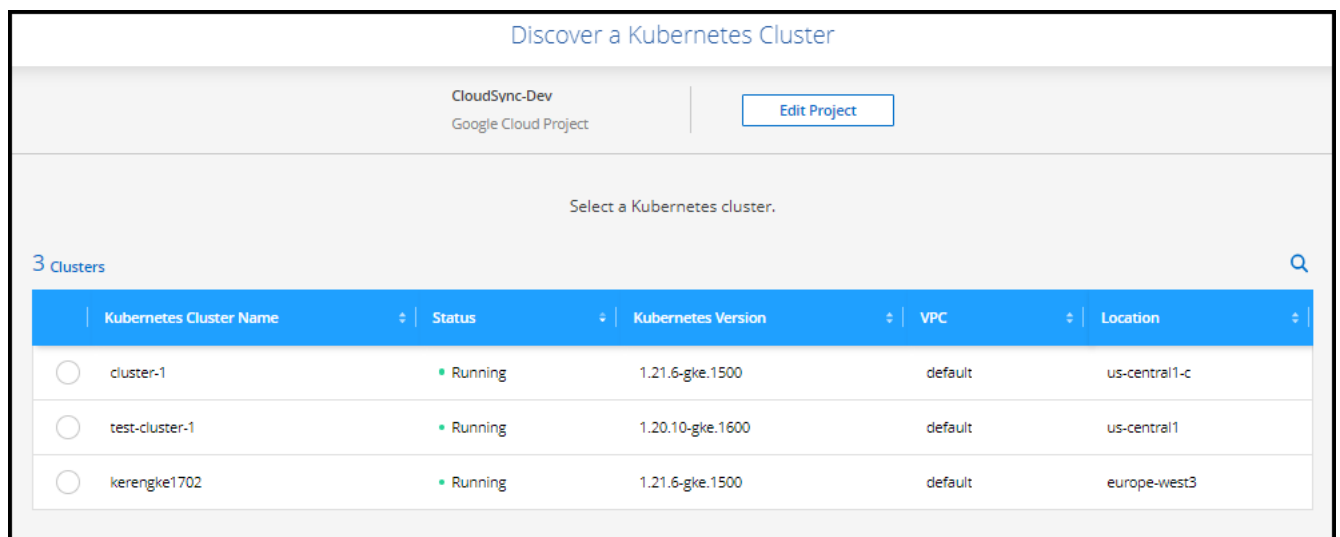


3. [Discover Cluster] を選択し、[Next] をクリックします。
4. 別の Google Cloud プロジェクトの Kubernetes クラスタを選択するには、\* プロジェクトの編集 \* をクリックし、使用可能なプロジェクトを選択します。

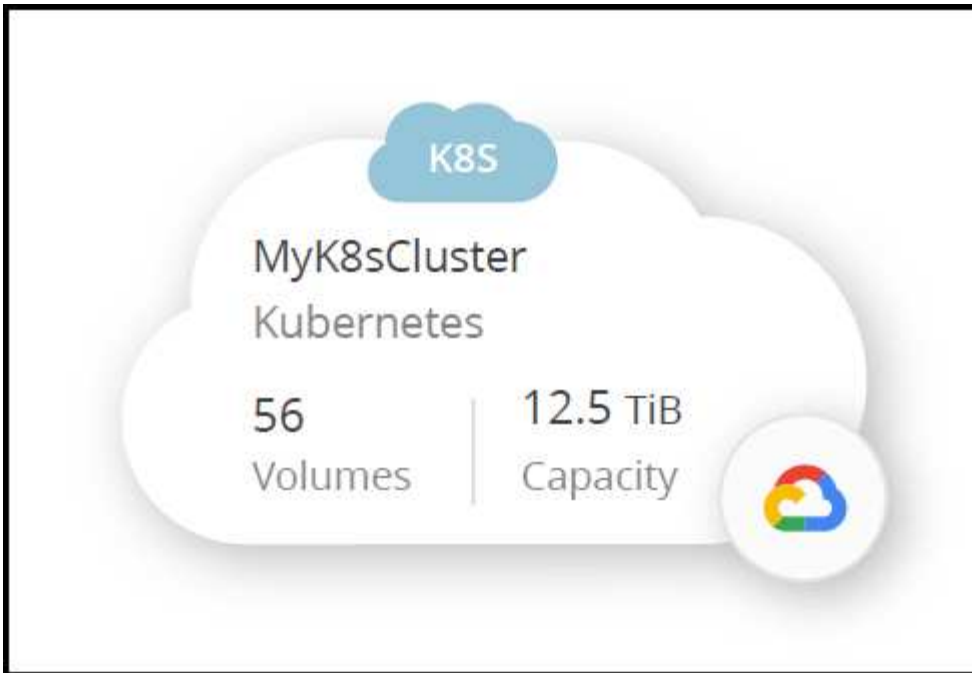


ページのスクリーンショット。"]

5. Kubernetes クラスタを選択し、 \* Next \* をクリックします。



Cloud Manager によって Kubernetes クラスタがキャンバスに追加されます。



## クラスタをインポートします

Kubernetes 構成ファイルを使用して、自己管理型の Kubernetes クラスタをインポートできます。

## 始める前に

Kubernetes クラスタをインポートするには、クラスタロール YAML ファイルで指定したユーザの認証局、クライアントキー、およびクライアント証明書が必要です。Kubernetes クラスタ管理者は、Kubernetes クラスタでユーザを作成する際にこれらの認定資格を取得します。

## 手順

1. Canvas \* で、\* 作業環境の追加 \* をクリックします。
2. Google Cloud Platform \* > \* Kubernetes Cluster \* を選択し、\* Next \* をクリックします。
3. [クラスタのインポート] を選択し、[次へ] をクリックします。
4. Kubernetes 構成ファイルを YAML 形式でアップロードします。

Add Existing Kubernetes Cluster

Import Kubernetes Cluster

Upload a Kubernetes configuration file that's in YAML format and has the extension ".txt", ".kubeconfig", or ".config"

Kubernetes configuration file

KubConfig.txt

Upload

3 Kubernetes Clusters

Kubernetes Cluster Name	Kubernetes Type	Kubernetes Version
<input checked="" type="radio"/> Cluster_1	???	10.2.23.36
<input type="radio"/> Cluster_2	???	10.2.23.36
<input type="radio"/> Cluster_2	???	10.2.23.36

Cloud Manager によって Kubernetes クラスタがキャンバスに追加されます。

## 著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

## 商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。